

県民の皆さんからの意見を募集(パブリックコメント)しています。

FAXはこちらへ

019-629-5514

))) 第1回募集期間 6月12日(金)から8月11日(火)まで (9月に公表する計画案の参考といたします。)

8月12日(水)以降にお寄せいただいたご意見等も最終案(11月公表)の参考といたします。

))) 「新しい長期計画(素案)」の詳しい内容は、岩手県のホームページに掲載しています。

[ホームページアドレス <http://www.pref.iwate.jp/~hp0151/>]

))) 御意見の送付方法

・お住まいの市町村名と氏名(又は団体名など)を明記のうえ、電話番号を添えて、郵送、FAX、電子メールでお送りください。(様式は、特に定めません。また、電話での御意見の募集は行いません。)

(御意見の例)

岩手の未来はこうあって欲しい、

こんなことを地域で取り組みたい、

私たちは、こんな取り組みをしているが、こんな支援を行政に求めたい、 など

募集締切後、意見を取りまとめ、提出意見及びその意見に対する県の考え方を公表します。

なお、記載いただいた個人情報は、このパブリックコメントの実施に関する事務にのみ使用します。また、この個人情報については、公表しません。

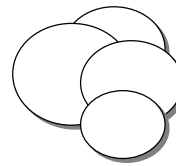
))) 提出先・お問合せ先

岩手県 総合政策部 政策推進課

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10番1号

TEL 019-629-5508,5509、FAX 019-629-5514

Eメール AA0001@pref.iwate.jp



みんなで創ろう! いわての未来

《 新しい長期計画(素案)のあらまし 》

))) 県では、「新しい長期計画」の策定を進めています。この計画は、「岩手県民計画」として、できるだけ多くの県民の皆さんに計画づくりに参加していただき、その御意見を反映させながら、一緒に練り上げていきたいと考えています。

))) この「あらまし」は、10年後の私たちが実現していきたい岩手の未来を示した「長期ビジョン」の内容を分かりやすく紹介しています。

))) 皆さんが、この計画素案をご覧になって、お感じになったことや普段お考えになっていることをお寄せください。

))) 県民の皆さんからの多くの御意見・御提言をお待ちしています。

計画の期間 平成21年度から平成30年度までの10年間の計画。

計画の構成

長期ビジョン 私たちが実現していきたい岩手の未来、各政策分野の展開方向など

アクションプラン (9月公表予定)	政策編	各政策分野の具体的な取組内容 など
	地域編	4広域振興圏の具体的な振興内容 など
	行革編	県政運営の基本姿勢の具体的な取組内容 など

注/「計画(素案)」は「長期ビジョン」の基本的方向を取りまとめています。

今後のスケジュール(予定)

時期	内容	長期ビジョン	アクションプラン
平成21年8月11日まで	第1回パブリックコメント、地域説明会等		-
9月中旬	計画案の公表		
9月~10月	第2回パブリックコメント、地域説明会等		
11月	総合計画審議会からの答申 最終案の公表		-
12月	「新しい長期計画」の策定		

注/9月には長期ビジョン及びアクションプランを公表する予定です。

新しい長期計画（素案）のあらまし

岩手の未来を切り拓く3つの視点

● グローバル化や人口減少・少子高齢化が進む中、岩手らしさを見失うことなく、主体的に世界に通用する地域の独自性を発揮していくことが重要

「ゆたかさ」をはぐくむ

経済的・物質的な「ゆたかさ」と歴史・文化・環境など、岩手ならではの「ゆたかさ」が調和した真の「ゆたかさ」をはぐくむ。

「つながり」をはぐくむ

人と人、人と地域、地域と世界など、様々な「つながり」（ネットワーク）をはぐくむ。

「ひと」をはぐくむ

歴史・風土・伝統を生かしながら地球規模で考え、地域に根ざして活動できる「ひと」をはぐくむ。

岩手の変化と現状

● 岩手の変化

急速なグローバル化の渦中にある岩手
人口減少・少子高齢化の進行

● 岩手の現状（- 強みと弱み -）

産業
・進むものづくり産業の集積、全国有数の農林水産業
・県北・沿岸圏域の産業集積の遅れ、ブランド確立の遅れ

県民生活
・豊かな自然環境、高まる自主防災組織の体制づくり
・進む医師不足や偏在、地域コミュニティの機能低下

教育・文化
・学校・家庭・地域が連携した人材育成、多彩な伝統芸能
・家庭の教育力の低下、地域文化を継承する若者の減少

世界と日本の変化

● 世界の変化

情報通信技術の進歩などで、ヒト、モノ、資本、情報などが国境を越えて活発に移動、グローバル・スタンダードが広がる一方、ローカル・スタンダードを評価する動き

● 日本の変化

社会経済システムの行き詰まり、人口減少・少子高齢化の加速、価値観の多様化、多様な主体の社会参画の活発化、ローカルを重視する動き

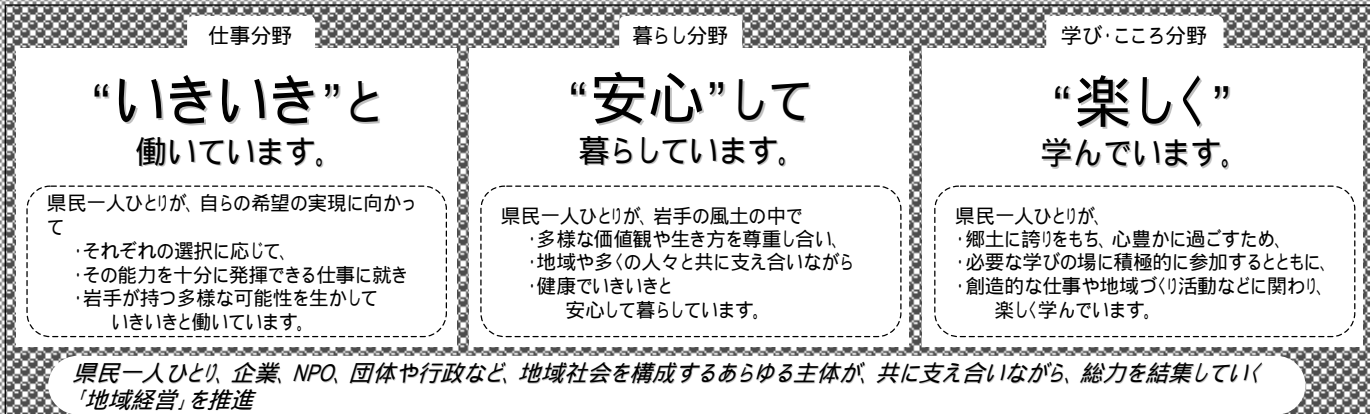
私たちが実現していきたい岩手の未来

基本目標

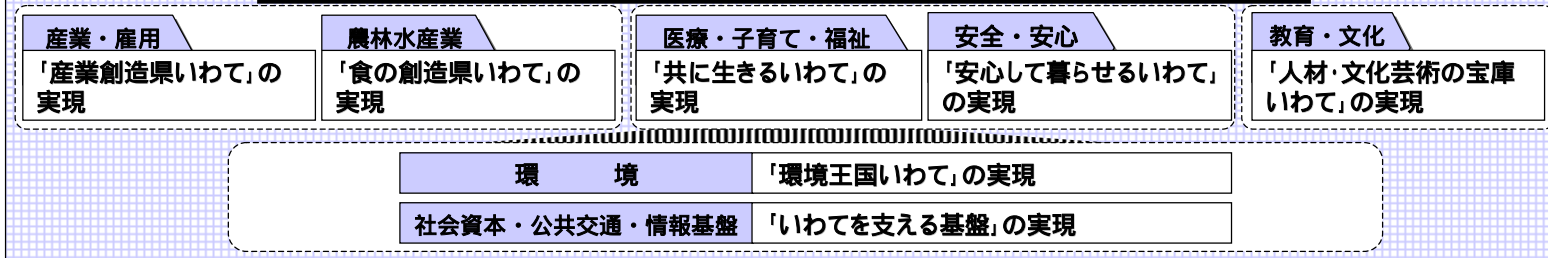
「いっしょに育む『希望郷いわて』」

岩手のこころを持つ「ひと」が、多様な「つながり」を持ち、岩手の特性を生かした真の「ゆたかさ」をはぐくみながら、「希望郷いわて」を実現

実現していきたい未来



岩手の未来の実現に向けた各政策分野の展開方向



岩手の未来を切り拓く構想（9月公表の計画（案）で具体的内容を提示予定）

地域振興の展開方向

- 4広域振興圏の振興
- 広域振興圏や県の区域を越えた広域的な連携の強化
- 地域コミュニティの強化

県政運営の基本姿勢

- 県民とともに未来を切り拓く県政
 - ・いわての未来づくりを支える専門集団へ
 - ・いわてを支える持続可能な行財政構造の構築
- 新しい公共サービスのかたちづくり
 - ・多様な主体による公共サービスの提供
 - ・活力に満ちたいわてを実現する分権型行政システムの確立